



横浜市立岡村小学校・学校だより R2.8.31 学校ホームページURL <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/okamura/>

“新型コロナウイルス感染症&熱中症の回避バージョン”を求めながら

校長 さいとう ともあつ 齋藤 有厚

8月17日(月)、「危険な暑さ」の中、学校教育活動が再開しました。マスクの着脱一つにしても、感染症、熱中症の回避行動で判断が大きく変わる状況です。学校では、機会を作って継続的に管理・指導していきます。引き続き、ご家庭での健康管理、新生活様式に基づく行動順守の指導等、ご理解・ご協力をお願いします。また、地域の皆様には、地域での感染症に関わる情報についてお知らせいただければ幸いです。

さて、学校だより8月号で「9月以降の学校行事の見直し」をお伝えしました。感染症拡大は収束の兆しがなく、他都市においては子どもが罹患し、休校措置がとられたことも報道されました。一方で、医療や教育の専門家からは、「子どもは罹患し難い」「重症化しない」「子から子への感染は低い」「感染症を恐れて教育活動を自粛し過ぎる方が、子どもへの影響は大きい」などデータに基づく知見が連日のように伝わってきます。今、チーム教職員で宿泊体験学習や岡村オリンピックなどの学校行事を検討しています。最も重視することは「学校がクラスター(集団感染)とならない」ことです。刻々と変化する状況、情報の下、感染症&熱中症の回避バージョン・岡村小スタイルを、今後、提案させていただきます。その都度、保護者の皆様へお伝えしますので、ぜひ、ご感想やご意見をお寄せください。

ところで、嬉しいことがありました。ケヤッキーの再生・復活です。コロナ禍、真っ只中ですが、エネルギーをもらいました。コロナに押し潰されることなく、子どもたちと充実した教育活動を創っていきたいと思います。応援のほど、よろしくお願いします。



※左の写真、ケヤッキーは2012年、本校創立50周年記念で誕生した運動場のケヤキの木をモチーフとするキャラクターです。2019年9月の台風で折れてしまい、地上から50cmほどの幹のみとなりました。ところが、本年5月、中央の写真のように幹から芽が出始め、8月末現在、右の写真のように枝が伸び、葉を茂らせる状態になりました。造園業者に相談しながら、子どもたちと成長を見守っていこうと思います。